



## 第50回全日本こけしコンクール開催に伴う ポスター・キャラクターデザイン募集

平成20年に第50回の記念大会を迎える全日本こけしコンクール。そのポスターとキャラクターのデザインを募集します。ぜひご応募ください。

### 【①ポスターデザイン】

- 応募資格** 小学生・中学生
- 規格** 画用紙4つ切り(38cm×54cm) サイズを縦長に使用したもの。クレヨン・絵の具どちらも可で、タイトルに「第50回全日本こけしコンクール」と入れてください。
- 賞** 特選1点(図書券・記念品、ポスターデザインに使用)、準特選2点(図書券・記念品)、入選2点(記念品)、佳作3点(記念品)

### 【②キャラクターデザイン】

- 規格** 自由。電子媒体も可(JPEGまたはPDF形式に限り)。また、印刷物などに使用、準特選2点(賞)
- 応募資格** 特になし。プロ・アマチュアを問いません。
- 賞** 特選1点(賞金・記念品、第50回より公式キャラクターとして印刷物などに使用)、準特選2点(賞

## 中国語講座受講生募集

スパッシュランドしろいし開館15周年を記念して、中国語講座を開催します。来年8月に北京オリンピックが開催されます。この機会に楽しく中国語を習ってみませんか?

- 開催日** (全10回、いずれも火曜日) 9月11・18・25日、10月2・9・16・30日、11月6・13・20日
- 時間** 14:00～15:00
- 場所** スパッシュランドしろいし「碧玉の間」※送迎なし
- 定員** 20名(申し込み順)
- 内容** 中国語の発音、あいさつ、日常会話など
- 受講料** 無料
- ※ただし、別途施設利用料金がかかります。
- 申込締め切り日** 9月11日(火)
- 申し込み・問い合わせ先** スパッシュランドしろいし ☎29-2326

金・記念品)、入選3点(記念品)  
【①②共通】

●**応募規定** 作品は未発表のものに限り。応募点数は1人1点まで。作品の裏側に申込書を貼り付け、郵送してください。入賞作品の著作権は主催者に帰属し、応募作品は原則として返却しません。

ただし①について返却を希望される場合は、返送料(切手210円)を同封してください。  
※応募用紙は事務局に用意しているほか、市のホームページからもダウンロードできます。

- 締め切り** 10月19日(金)まで必着
- 審査・発表** 主催者側で委嘱する審査委員が11月中旬に審査し、11月20日(火)に発表します。
- ※入賞者には直接通知します。
- 応募・問い合わせ先** 〒989-0292 白石市大手町1-1 全日本こけしコンクール事務局(商工観光課内) ☎22-1321

## 地球温暖化防止活動推進員募集

宮城県では、日常の身近なところから取り組む地球温暖化防止活動を推進するため、温暖化防止のアドバイスなどを行う推進員を募集します。

- 応募資格** 地球温暖化防止活動に熱意のある県内に住む20歳以上の方
- 募集期間** 9月3日(月)～10月19日(金)
- 応募方法** 県環境政策課で配布する募集要項により、必要書類を持参または郵送してください。
- ◎宮城県環境政策課 ☎022-211-2661

## 「みやぎの川風景写真」作品募集

- 心に残る、とっておきの「みやぎの川風景写真」を募集しています。
- 対象** 宮城県内における河川やダム、湖沼の風景・景色
- 賞** 最優秀賞1点、優秀賞2点
- 応募締め切り日** 9月28日(金)

## 第38回市民文化祭参加者募集

現在、作品の出品など、文化祭に参加する個人や団体を募集しています。詳細は後日決定しますが、当分の開催日程などは次の通りです。

- 開催日および場所**
  - ・**芸能** 10月27日(土) 碧水園  
11月3日(祝) 中央公民館
  - ・**展示** 10月27日(土)～28日(日) 中央公民館
- 参加費** 後日決定します。
- 申込受付期間および時間** 9月3日(月)～7日(金)8:30～17:00
- 申し込み・問い合わせ先** 白石市文化協会事務局(中央公民館内) ☎26-2453 ☎24-5377

## 宮城県農業実践大学校 学生募集

- 募集定員** 農産・園芸・畜産コース各15名、農村起業コース10名
- 試験日時や受験資格など**
  - ①**学校長・市町村長推薦入学**
    - ・**受験資格** 高校を卒業見込みで学校長が推薦した方や、既に高校を卒業された方で市町村長が推薦した方
    - ・**試験日時** 10月15日(月)
    - ・**願書受付期間** ※当日消印有効 9月18日(火)～10月1日(月)
  - ②**一般入学**
    - ・**受験資格** 高校を卒業した方(見込みの方を含む)または、これと同等以上の学力があると認められた方
    - ・**試験日時** 12月19日(水)
    - ・**願書受付期間** ※当日消印有効 11月22日(木)～12月5日(水)
- 申し込み・問い合わせ先** 同校教務部学生班 ☎022-383-8138

- ※当日消印有効
- 応募・問い合わせ先** 〒982-8256 仙台市太白区郡山5-6-6 国土交通省仙台河川国道事務所調査第一課 川風景係 ☎022-248-4131 (内線356・357)

公共施設の指定管理者制度に基づき、地区公民館の運営を各地域のまちづくり協議会などへ委託してから3年が経過しようとしています。各地区では現在、その地域の特色を生かした、住民の皆さん自らが中心となった新たな公民館活動を展開しています。社会教育通信では、各地区の公民館活動の「今」をご紹介します。今回は越河公民館です。

◎越河公民館 ☎28-2101 ☎28-2566

## 活動の目標

### 「人と人とのつながりを大切にするあったかいまち」越河

## 体制づくり

越河公民館では、従来の公民館活動にとらわれず、地域住民の自主的な運営による「住民総参加型の活動」を大きな柱とし、これまでにない斬新な企画による即実行の体制づくりを行っています。まずはじめに、各地区および各種団体代表者を「協力員」として組織に参加してもらい、新施策の実施や既存施策への新プログラム導入に当たり、いかにして公民館活動を地域

活性化に直結させるかを協議しました。その結果、地域住民の声をきめ細やかに吸収して施策に反映させるため、各施策を「防犯防災・福祉」、「健康づくり・スポーツ」、「文化・教育・環境」の3部門に分類して各分野を担当する3つの「専門部会」を組織し、これまでに委嘱された役員と協力者全員がいずれかの専門部会に所属し、その分野で行動することにしました。各

専門部会では、まず「一専門部会一新施策」を目標にして取り組むとともに、既存の恒例施策は担当専門部会を決め、その中にも新しいプログラムを必ず盛り込むなど、運営全般で役割分担を徹底しています。これにより、地域住民の参加率が大幅に向上するとともに、住民から多くの斬新なアイデアも寄せられるようになったのです。

## 各専門部会の主な実施活動

### ◆文化専門部会◆

- 子どもの居場所づくり** 6月から2回ぐらゐの割合で、主に小学校低学年を対象に、放課後の「子どもの居場所づくり」に取り組んでいます。



▲わくわくドキドキな「お楽しみクリスマス会」

### ◆防災福祉専門部会◆

- 防災マップの作成** 越河地区は山間部のため、広範囲の地域が県の「地すべり危険箇所」や「移動土塊到達範囲」に指定されています。同部会では各自治会との協議を重ね、万が一の場合に備えて「防災マップ」の作成を行うことにしました。その結果、各自治会長を防災対策会長とし、地域内の住民全員の役割分担まで明示した各区の防災マップが完成しました。
- 自主防災組織連合会の設立** 昨年8月に、全自治会(一部合同)の9つの自主防災組織を束ねる「越河地域振興会自主防災連合会」を設立しました。防災知識の普及活動や訓練などの統一実施や、災害時の各自治会組織と市対策本部との橋渡しなどの事業を、役員を兼ね

さまざまな特技や趣味を持った、子どもの相手をする活動スタッフを募集したところ35人ほどの登録があり、「ミニ野菜づくりと収穫祭」や「各種スポーツ大会」、「地区発見ウォーク」、「お楽しみクリスマス会」など、子どもと地域住民が一体となった活動を展開しています。

- 趣味の作品展・芸能祭** 「作品展が1日限りでは名残惜しい」ということで、2日間開催することになりました。毎年2月ごろの開催で、昼食休憩時に熱い豚汁をふるまったところ、大好評を得ています。

た防災福祉専門部会が行っています。

- 敬老会** 約300名の高齢者を招待して行われ、地域の歌上手やフラダンス、華太鼓、大正琴などの団体に働き掛けてアトラクションの充実化を図り、招待者の皆さんから好評を得ています。



▲「華太鼓」の息の合った演技(敬老会)

### ◆スポーツ専門部会◆

- 地区民体育大会** 昨年は新設のプログラムとして「地区対抗ジャンケン大会」や「夫婦パン食い競走」を加え、自治会対抗で実施しました。参加者の中では、久しぶりに会えた方同士で会話がはずむ光景も見られるなど、親ばくの輪が大きく広がりました。
- ソフトボール大会** 10人制のスローピッチで行われているこの大会では、各自治会から老若男女、特に若者が多く集まり、和やかさの中にも勝負への厳しさを感じられます。地区民の貴重な交流の場となっています。

### ◆各部会が協力して「やる気塾」を開設◆

従来の各種公民館学習会を見直し、全地区民を対象とした塾を開設して活性化を図っています。現在、「七夕陶芸教室」や「プロスポーツ見学会」、「歴史探訪」、「料理教室」などを開催し、好評を得ています。「料理教室」では、越河小学校長の伊藤先生に講師をお願いし、3枚下ろしなどの魚のさばき方を教えていただきました。



▲校長先生の見事な包丁さばき(料理教室)